

連載漫画についてのアンケート

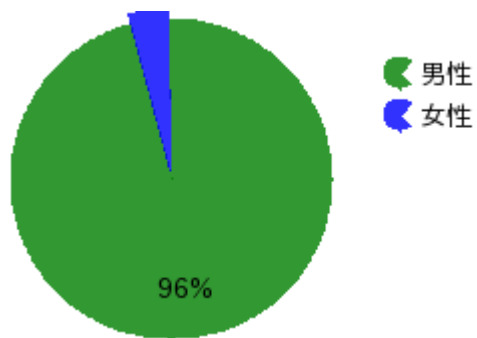
調査期間 2010年1月24日~2月2日（10日間）

調査方法 WEBによるアンケート

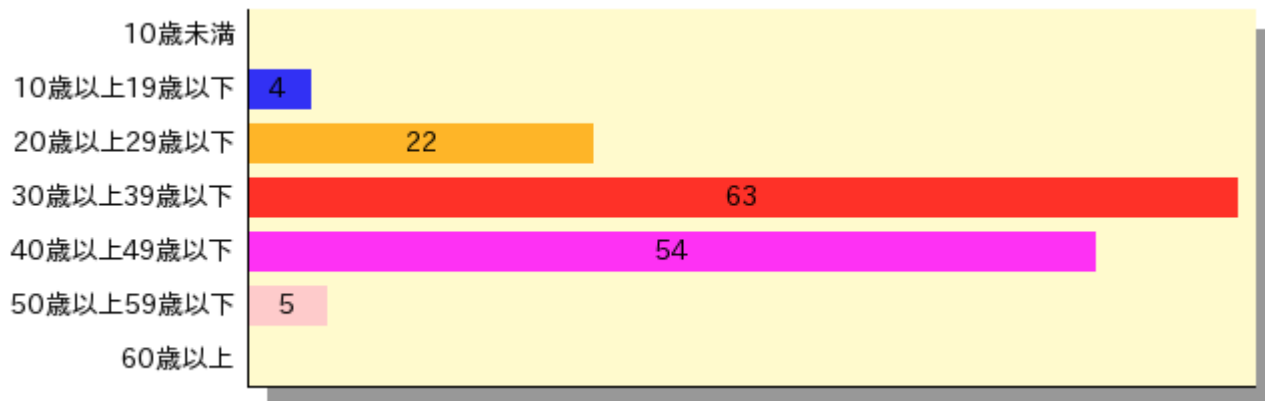
回答者数 148件

※記入いただいたコメントは原文表記のまま掲載しています。

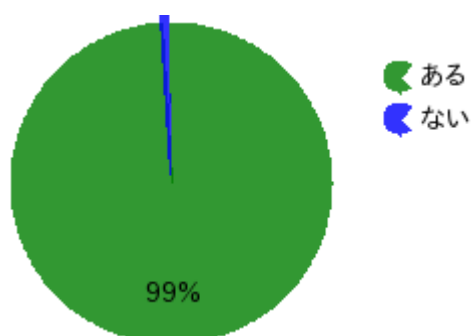
質問1 あなたの性別は？



質問2 年齢を教えてください

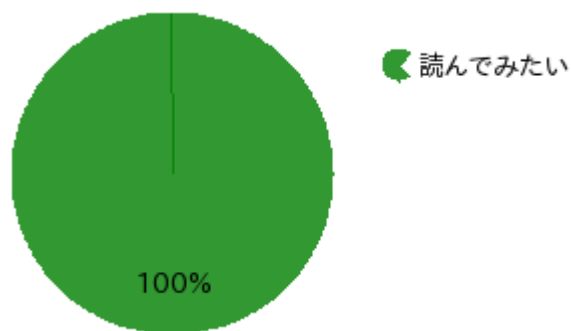


質問3 大道塾ホームページの連載漫画を読んだことはありますか。

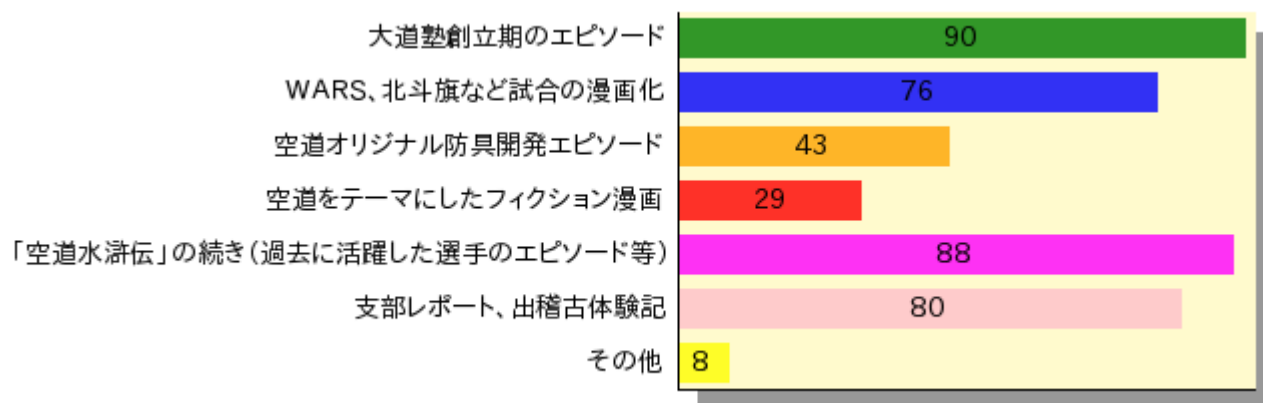


連載漫画についてのアンケート

質問4 大道塾ホームページでこれからも漫画を読んできたいと思いますか。



質問5 質問4で「読んできたい」と答えた方にお聞きします。今後の企画として「上等だぁ！第2部（大道塾編）」と「その他」を検討中です。これから読みたい漫画について、考えに近いものを選択してください。（いくつでも）



質問6 質問5の回答についてコメントがありましたらご記入ください。

第2部楽しみです！やはり此処で終わってしまうのは、余りにも勿体ない！是非続きを！！(30歳代男性)

実戦で通用する数少ない格闘技の真髄を、是非、漫画というわかりやすい媒体でお願いします。(30歳代男性)

支部事の出来事などの漫画もあるとさらに親しみやすいかも。(30歳代女性)

ペン獣漫画はもうやらないのでしょうか？(20歳代男性)

「空道水滸伝」の続きが読みたいものの、漫画家は絵がうまい人に変えられないかな、と思います。(20歳代男性)

漫画よりも技術論の連載をしてほしい(40歳代男性)

各支部長先生のエピソード(武勇伝、失敗談など)の漫画化を見たいです。宜しくお願いいたします。(40歳代男性)

連載漫画についてのアンケート

空道水滸伝の続きを見たいです!! (30 歳代男性)

「空道水滸伝」の続き(過去に活躍した選手のエピソード等) (30 歳代女性)

今と同じ様に、東塾長を中心(主人公)にしたストーリーでお願いします(40 歳代男性)

創立期を支えた諸先輩方のお話、伝説となっている大先輩方のお話、そして現役の選手の方のお話と、時代を問わずエピソードや練習についての漫画が読みたいです。(20 歳代男性)

これからもいろいろなテーマに関する漫画を載せてほしいです。(30 歳代男性)

ずっと続けて見てみたいです。(30 歳代男性)

空道水滸伝の続き(過去に活躍した選手のエピソード等)以外にも現役選手にスポットが当たったエピソードも見てみたい。(30 歳代男性)

体験記は興味がわいてきます。(30 歳代男性)

すみません。以前にもアンケートを書いたものですが、どうしても漫画で描いてほしい人を忘れていました。小川英樹さんをお願いします。噂で聞いたのですが小川さんは大道塾以前にも硬式空手で輝かしい成績をおさめた方と聞いています。その辺りから大道塾入門、軽量級優勝、国内外での総合格闘技参戦など詳しく描いてほしいです。よろしくお願いします!!! (30 歳代男性)

はやく、みたいです。(40 歳代男性)

「空道水滸伝」の続きを、是非お願いいたします。(50 歳代男性)

「空道水滸伝」の続編に期待しております。特に有名選手より空道を続け試合に出ている普通の方にもそれぞれに物語があると思いますので今後は有名選手だけでなく努力して居る一般の方や将来を期待される初心者の方にもスポットを当てて頂ければと思います。(50 歳代男性)

最近の選手を水滸伝でやってほしいです。(20 歳代男性)

はみ出し空手のころからのファンです。別のフルコンタクト空手を修行していますが、はみ出し空手が空手をはじめたきっかけです。楽しみに拝見させていただいています。(40 歳代男性)

どれも読んでみたいテーマです。特に支部レポートや出稽古体験記は今後入門される方にとっていい指針となると思いますし、所属塾生にとってもよい励みになるのではないのでしょうか。(40 歳代男性)

私は現在46歳です。私の十代、二十代のころと今の空手(的な武道全般)のイメージは「かなり」変化があります。1・ガチンコ組み手でなく、マスパァが稽古体系の比重(時間的、内容的)を増している。2・フルコンタクト空手団体が分裂、乱立し、それなのに、いや、それゆえに幾何級数的に競技人口が大きくなった。わがF県でも「K真」の名のつく団体がいくつもある。3・2に関連して、各団体の交流戦もあるようで、閉鎖的な雰囲気はなくなった。4・子供、幼児の稽古生が大幅に増えた。私の地元のある団体など、ほとんど子供ばかりである。(ちなみに私は空手的武道には全く関係していません。上記は雑誌、地元の新聞、インターネットで感じたことです)ですから悪い意味でなく空手界の底辺が広がったということは、地方ではかなりユニークな道場(生)がある(いる)のではないかと思います。ユニーク

連載漫画についてのアンケート

な道場とは、、、とんでもない僻地にある。建物が感動的に老朽化、住環境は劣悪である。そもそも道場がない(青空道場)道場はあり、道場生もそこそこいるのだが、周囲への認知度が悲しいくらい低い。ユニークな道場生、、、たとえば40代50代の、がんばってはいるけど稽古の時間が取れなくて、もう10年来白帯だとか、そんな人がいたら紹介してほしい！(40 歳代男性)

貴団体では、まさに柔よく剛を制すということが行われた試合が多々あると思います。そういった試合、およびその選手の経歴を漫画化して頂きたいです。(30 歳代男性)

全国の各支部の現状や支部活動など(40 歳代男性)

他流派との北斗旗での過去の試合や平直行さんなど元大道塾の方のエピソードなんか描いていただきたいです。(30 歳代男性)

上等だあはもう終わってしまうのですか？(20 歳代男性)

また漫道無門のレポート漫画で新しく出来たクラスや支部の紹介とかやってほしいです。(30 歳代男性)

入門初心者にわかり易い技の説明はどうでしょうか？(40 歳代男性)

塾長だけでなく、各支部長、それも各支部の成り立ち等を掲載していただけると面白そうです。支部長によっては仕事との両立を上手にされることに涙ぐましい努力をされているようなので。(40 歳代男性)

特にはないです。これからも連載お願いします。楽しみにしています。(30 歳代男性)

ペン獣レポート好きだったのでまたやってほしいです。(20 歳代男性)

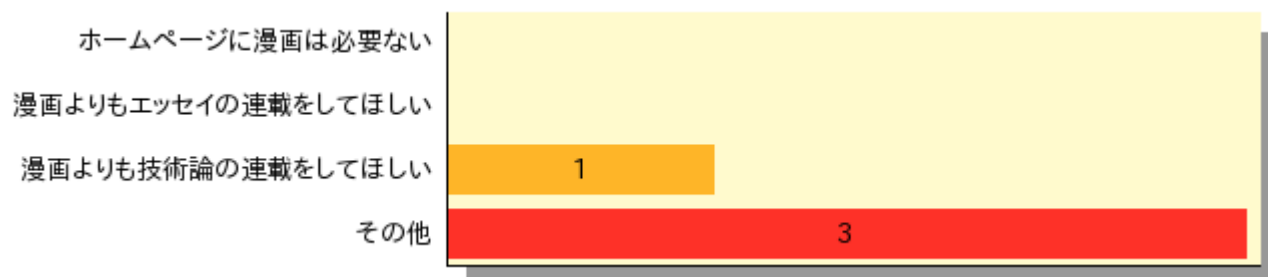
修斗を扱った漫画(オールラウンダー廻<<めぐる>>)があるので、空道についても試合や防具などに関する細かい描写をした作品を望みます。(30 歳代男性)

試合の漫画化では諸先輩方がどのようにして戦ってきたのかというところが見てみたいです(加藤先輩の無差別の話など)(30 歳代男性)

こんにちは。私はウィリー・ウィリアムズ選手への第2回 全世界空手道選手権大会での八百長の強要の件について真摯な意見をお聞きしたいのですが…。東先生は極真空手の元選手としてこの事をどう考えているのか知りたいです。ウィリー・ウィリアムズ選手がかわいそうでならないもので(30 歳代男性)

連載漫画についてのアンケート

質問7 質問4で「読みたくない」と答えた方にお聞きします考えに近いものを選択してください。
(いくつでも)



質問8 質問7の回答についてコメントがありましたらご記入ください。

(コメント記入無し)

質問9 連載漫画についてのご意見、ご感想など自由にお書きください。

上等だぁ！を毎月楽しみにしています。2部があるとの事で、今から楽しみで仕方ありません！！(30歳代男性)

塾生用(特に少年部)に単行本にして欲しいです。(30歳代男性)

島津の画力が上がっているのに驚き！(30歳代男性)

とても面白くていつも楽しみにしています。ページ数をもっと増やしてくれれば嬉しいです。内容についてはもっと「掘り下げ」をお願いしたいです。たとえば塾長が大会を前にして、どんな気持ちでどんな稽古を積んだのか…対戦する相手は塾長に対してどんな想いで試合場に立ったのか…試合中の脳裏にはどんな回想がよぎってどんな感情をぶつけて戦ったのか…観戦するセコンドや弟子達は何を思っているのか…大会を終えたあとどうしたのか？朝まで飲んじゃったなんて常人じゃありえないエピソードが塾長にはハマりそうです。ちなみに自分は夢枕獏先生が好きです。板垣恵介さんは…です。これからもがんばってください。押忍！(30歳代男性)

意外性を期待します。(40歳代男性)

「上等だぁ！」いつも、楽しく読ませてもらっています。島津先生が、大変、細かに取材された事が良く分かり、非常にリアリティを感じます。劇画調の絵も、ストーリーに良くマッチして好印象、個人的には週刊青年誌等に掲載されていても、なんら違和感を感じないクオリティだと思います。今後の連載も、首を長くして待ち望んでおります。(30歳代男性)

大道塾は栃木県に支部を作る予定はありますか。(40歳代男性)

大同塾生でな無い、一般の者ですが連載漫画をいつも楽しく拝見致しております。「上等だぁ！」では次の展開をいつも楽しみにしています。今後も是非是非、漫画コーナーの充実を期待しております。大道塾さんのHP自体も大変構成も良く、見応えもあり楽しませてもらってます！(30歳代男性)

連載漫画についてのアンケート

今まで読んだ漫画の中でも、連載漫画は特におもしろかった。(10 歳代男性)

いつも更新を楽しみにしています。これからもぜひ宜しくお願いいたします。(40 歳代男性)

毎回楽しみにしているので、漫画家の方には申し訳ないんですが、更新の日にちを早めていただければ嬉しい。(40 歳代男性)

上等だ！の続きで創立期の話(=当時の選手の方)が読めれば幸いです。その後じょじょに時代が降りてくればなあ…と。(20 歳代男性)

出稽古体験記は実際の稽古の様子がよくわかるので毎回楽しみにしています。これからも読みたいです。(30 歳代男性)

東塾長の極真時代の活躍エピソードは、何か「宣伝」の意図を強く感じてしまうので使い方を考えたほうが良いと思う。(40 歳代男性)

漫画だと見て楽しいけど、1画面に2~3ページ分は見たい。(50 歳代男性)

いつも楽しく読まさせていただきます。(30 歳代男性)

「水滸伝」で初期に活躍しながら現在あまり知られていない選手たちをもっと取り上げて欲しいです。(40 歳代男性)

毎回連載漫画を楽しみにしています。これからも、色々新たな漫画が始まればうれしい限りです。(30 歳代男性)

格支部長のことも、かいて、ほしいです。(40 歳代男性)

連載漫画楽しく拝見しております。「空道水滸伝」も「空のみち」も楽しいですが既に社会人の私はトップ選手達を描いた漫画は夢物語であり現実的でないきっかけで空道を始める「空のみち」はやはり漫画であり読み物としては楽しいのですが現実味がありません。しかし、「出稽古体験記」は等身大の社会人が体験していることでリアルに共感出来たり新しい発見があったりします。特に自分が通っている道場が出て来た時は他道場からの見え方との違いが解ったりして楽しいと思います。今後もトップ選手の事や道場の事も知りたいし、何より同年代の方々がどの様に感じ、どの様な悩みを持ち、どの様に克服しているのかを描いて頂ければ同じ道を歩む者としては心強く関心を持って見ることが出来ると思います。また、漫画もテキストになることも考慮しますと技や練習方法についても漫画で詳しく解説して欲しいと思います。何より漫画と言うメディアを使って空道を紹介するのはとても有効な手段だと思いますので今後も頑張ってくださいと思います。(50 歳代男性)

大変上手く画かれており毎月楽しみにしています。(40 歳代男性)

毎回完成度の高いものを読ませていただき、ありがとうございます。非常に楽しみにしていますので、スタッフの皆様、大変だとは思いますが、今後も是非続けてください。(40 歳代男性)

大変面白い！単行本化しても買います！！(30 歳代男性)

上等だあ！は出版してほしいです。(40 歳代男性)

ホームページを見る人や大道塾、空道に興味を持ってもらうのに今の時代は最適だと思うのでこれからも続けてほしい。(30 歳代男性)

連載漫画についてのアンケート

“上等だぁ！”は、連載開始からずっと読ませて頂いております。東代表のことは、ずっと以前より名前だけは存じておりましたが、ここまで凄い方だとは知りませんでした。私は他のフルコンタクト空手を習っていたのですが、大柄な人と組み手をしているときに、“この体格の人なら私の顔面を軽く突けるのに、突けないルールのおかげで助かってるな” そう思ったことは1度や2度ではありません。そういう思いがよぎるたびに、大道塾のまさに実践空手はとても魅力的でした。連載がいつまで続くか分かりませんが、ずっと楽しみにしておりますので、定期的に訪問させてください。(30 歳代男性)

いつも楽しみに見えています。最新話がでたかどうか気になるので、できれば次回がいつごろに出るのかわかるといいですね。(20 歳代男性)

1ヶ月に2話ぐらいは読みたいです。押忍。(30 歳代男性)

こんなに漫画が充実している格闘技団体のHPはないのでどんどんやってほしいです！楽しみにしています。(30 歳代男性)

とても興味深く拝読しています。楽しみにしていますのでこれからもよろしくお願いします。(40 歳代男性)

週刊は無理でも2週間毎に連載していただきたい。(40 歳代男性)

いつも楽しみに観させてもらっています。今後も期待しています。頑張ってください。(40 歳代男性)

格闘技団体のHPとなると真面目で固い内容になりがちです。漫画は、空道をやったことがない人、若い人達が大道塾のHPを見たときに、空道とは何なのか？ということがパッと分かるので、漫画を掲載することは団体の広報活動にも繋がると思います。空道をやっている人向けには、支部長達の選手時代のエピソードや、上にも書いていましたが防具の開発エピソード。漫画で見る空道テクニックなどあればうれしいかなと思います。楽しいHPを期待しております。(40 歳代男性)

格闘技の団体は正直言って一般の人から見れば特異な集団と受け取られがちです。しかし漫画という日本で確固たる市民権を得たツールを使えば特異な集団の説明がわかりやすく一般の方にも受け入れられやすくなると思います。漫画を前面に押し出しすぎると何か一武道としてフランクになりすぎるという懸念はありますが、逆に何人も寄せ付けぬ雰囲気では『社会体育』を標榜する空道の理念に反する気がします。ただ、現状の漫画掲載では中々未来の中心選手になるような人材の入門にはつながらない気がします。もちろんこの漫画をどういった目的で考えているかはわかりませんが勝手な個人の意見になってしまいますが、一般の方に受け入れやすくなってもらうための一ツールとしての漫画でしたらもう少し目にとめられる場を増やしたほうがいいかと思います。何も紙面を活用したほうがいいとは言いません(それはかなりコストがかかりますので)。しかし、かつて『空手バカ一代』や『明日のジョー』、『柔道部物語』といった漫画がその競技の人口や社会的認知を増す一つの要因になったのは紛れもない事実です(もちろん時代が違うので単に漫画に感化されて門をたたくということは今はなかなかないかと思われませんが…)。いくら『体育』であっても『社会』に認知されなければ『社会体育』は成り立ちません。現に世間で『空道』『大道塾』の説明をしようにも『総合格闘技』と言って半分くらいの人(割と若い層←総合格闘技も若い人用のブームで終始しそうですが)、残り的人には『空手+柔道』と言ってかろうじて伝わります。後者は社会に認知されてる『空手』『柔道』のなせる技だと思います。話がずれてきましたが『体育』だからコマーシャルのようなことはする必要はないと考える人もいます。一子相伝の秘伝武術ならそれでいいともいます。ただ柔道・野球・サッカー・バスケットといった学校で(それだけでなく公共の場でも)『体育』やそれに近いものとして行われている競技はそこまで広まるのに普及活動が前提にありました。加納治五郎にしたり、正岡子規然りです。失礼ながら空道はそうした競技に比べれば新興と言われても仕方のない年数しか経っていません。そう考えればこの競技を広めるための漫画をもっと見てもらい(見つけてもらい)、知ってもらう必要があると思います。ロシアでの広まりをみるとまだまだ日本での『Budo』は社会に対して内に閉じこ

連載漫画についてのアンケート

もりがちなとさえ思えてしまいます。しかし市民権を得ている漫画の活用いかなではまだまだ社会認知の余地は無限にあると思います。K-1でも元プロ野球選手が格闘家になったという例があります。格闘技に間違いなく興味がありしようと考える人(もうすでに始めている人)のパイは国内ではもうかなり少ないと思います。空手系の団体間ではかなり食いあいが激しいと思いますし、ただ上記の球技から格闘技へ、また運動すらろくにやってない人が格闘技へくることは今はめったにないことでも今後は十分に考えられます。その転向の選択肢の中での有力候補に『空道』がなるのも今後の認知活動にかかっているとと思います。そしてその認知活動の主力として『漫画』が使えることは間違いのないと思います。「大学いったらなんかスポーツしたいな～。テニス、フットサル…空道もいいな。強くなれるし。あっ、この間友達が合気道始めたって言ってたな。」これはたとえですがこのくらいになるのが理想です。長くなりましたが、この『漫画』が内内の満足で終わらず、外部への情報発信の一助になればこの連載にももっと意味が出てくる気がします。駄文ながらここまで読んでいただきありがとうございました。言いたいことずらずら並べただけですが、空道がますます発展していくことを心より願っております。(30歳代男性)

読んでます！更新楽しみにしています！更新スピードもっと早くしていただけると良いかと思います。(20歳代男性)

東塾長がいい男(顔)過ぎるのでは？(40歳代男性)